

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は600m(9月:500m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図2)。

### 地震・微動活動の状況

地震の月回数は56回(9月:33回)でした(図1、図2)。これらの中、18個の地震の震源が求まりました。震源は、久住山付近に1個と火山活動には直接関係ないと思われる久住山の北西から西側の4~9kmに17個求まりました(図3)。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動の状況

GPSによる地殻変動観測では、長者原-牧ノ戸峠、長者原-坊ガツル、坊ガツル-牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図4)。

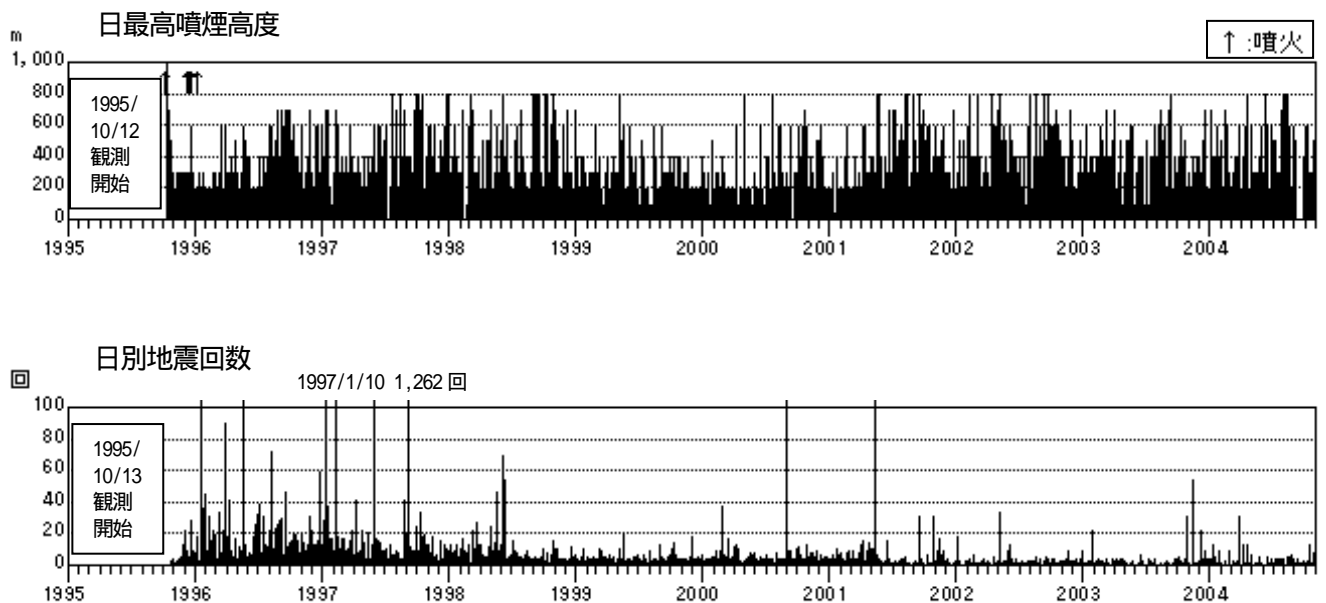


図1 火山活動経過図(1995年10月12日~2004年10月31日)

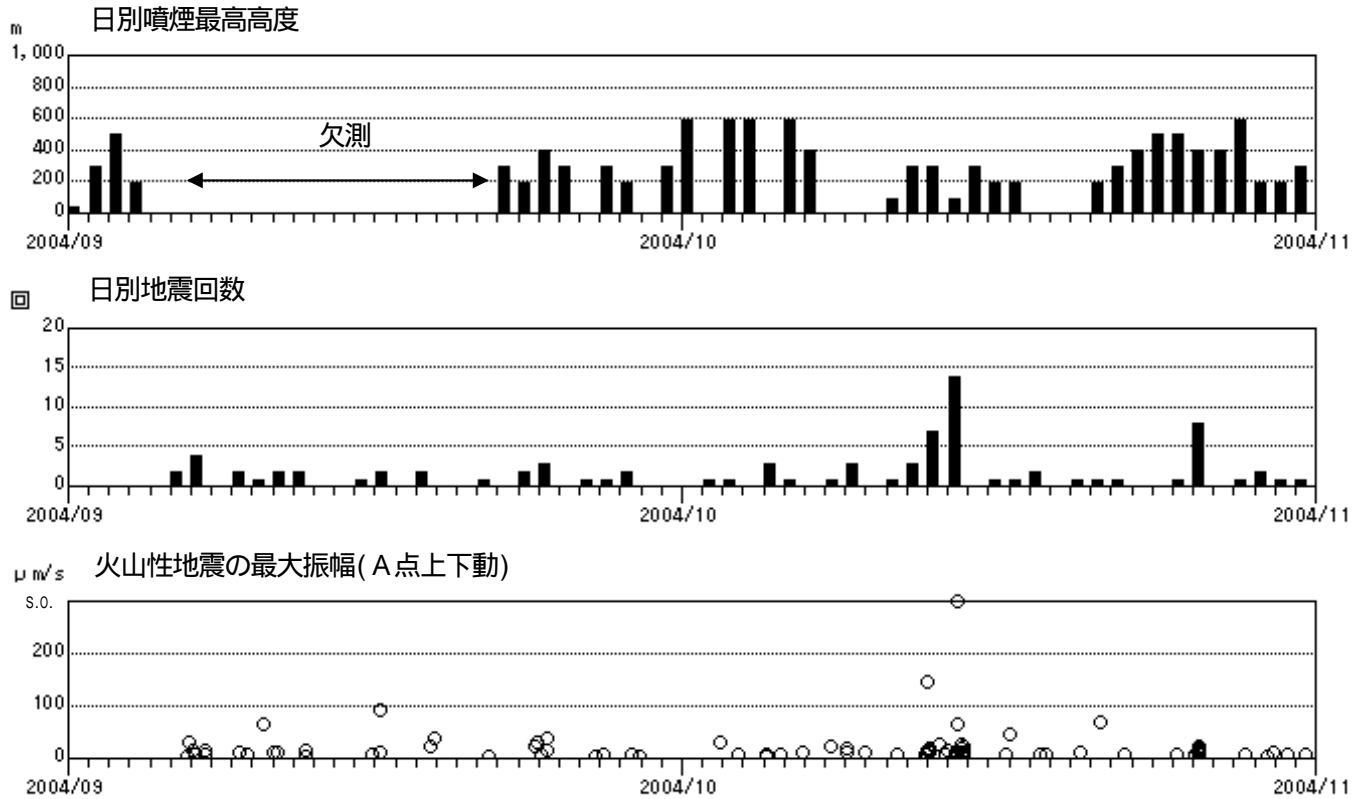


図2 火山活動経過図(2004年9月1日~10月31日)  
遠望観測データは、9月7日から9月22日まで監視カメラの障害により欠測。

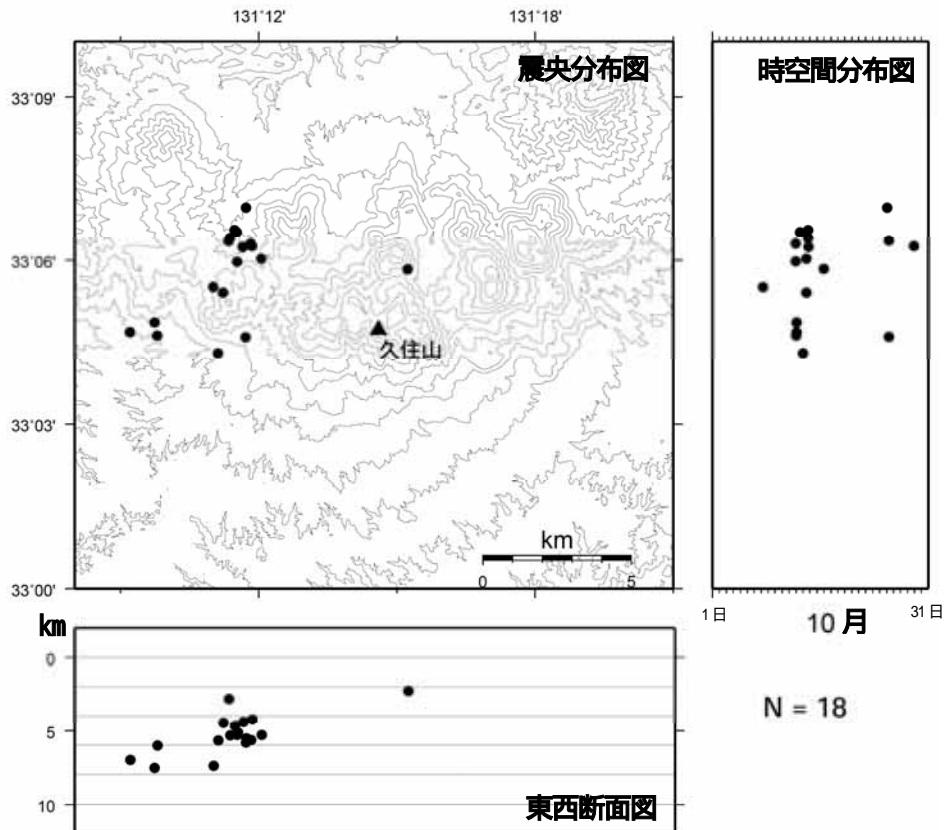


図3 火山性地震の震央分布図と東西断面図、時空間分布図(2004年10月1~31日)  
(本資料は、防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。)

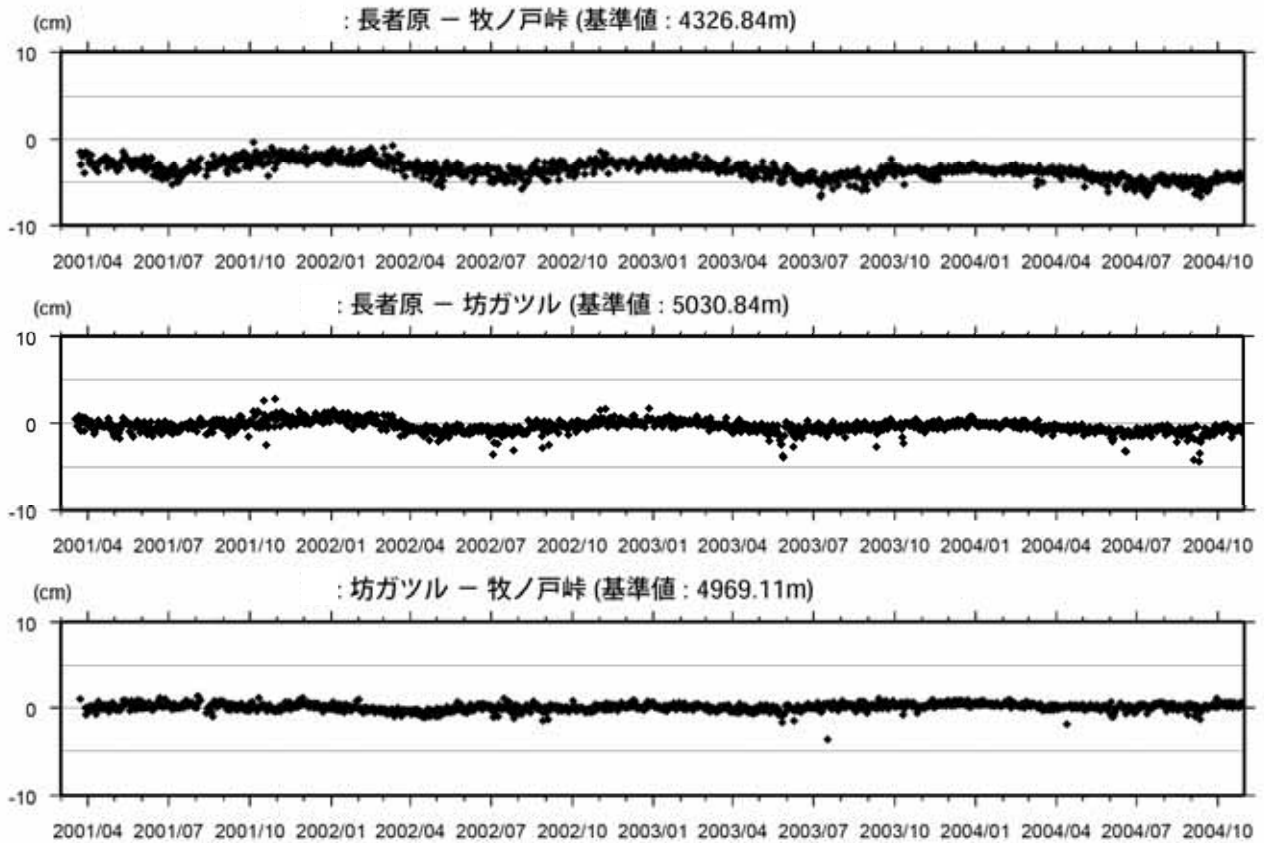


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月1日~2004年10月31日)

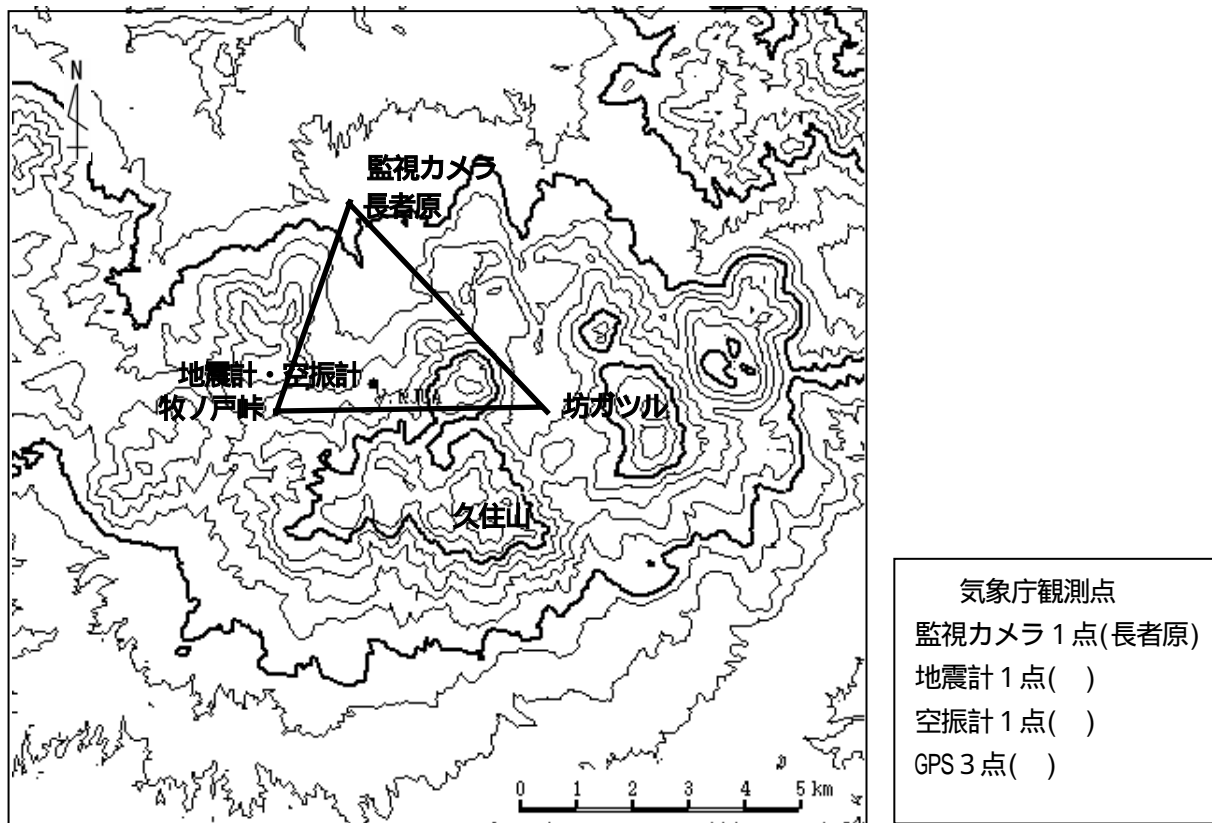


図5 観測点位置図